



大日向施設長の新刊（2015年6月発行）

子育てひろば「あい・ぽーと」にて販売中！

定価 1,700 円（税別）→1,370 円（税別）著者割引

増補『母性愛神話の罭』日本評論社

「子育て」は「神話」から解放されたか

原著刊行から15年。「子ども・子育て支援新制度スタート」の年に
「三歳児神話」「母性神話」の「いま」と子育ての「未来」を追補する。

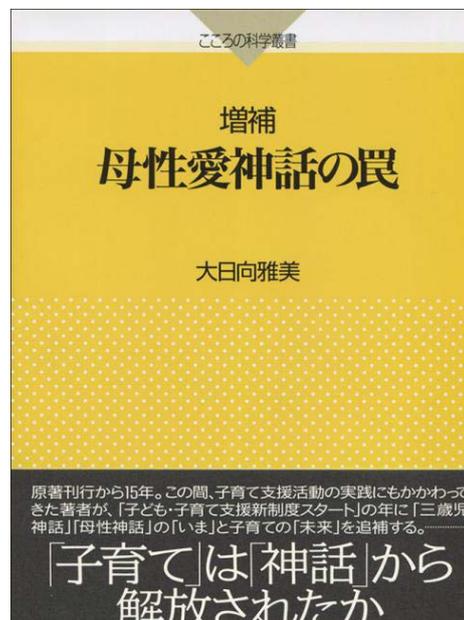
目次

はじめに

なぜ母性愛神話を問い直すのか

1. 母性愛神話にとらわれた社会とそのゆがみ
2. 母性愛に寄せる人々の慕情
3. 母性愛神話の罭にはまる女性たち
4. 母の乳房にぶらさがる男たち
5. 三歳児神話—母子密着の元凶
6. 人はいかに三歳児神話にとらわれているか
7. 母親の就労を憂う世論を憂う
8. 母親の就労は本当に子どもに悪影響を与えるかる
9. 男を父にさせない母性愛神話の罪
10. 母性愛神話をかざす男たち
11. 母性愛が加害性をもつとき
12. 母性愛神話からの解放—女性の自己実現をめざして

補章「子ども・子育て支援新制度」のスタート



子育て中の方、保育・子育て支援に携わる全ての方に贈る

大日向施設長の長年の研究と最新の子育て事情、
子育てひろば「あい・ぽーと」等で実践している
「子育て支援の理念」にふれることが出来る一冊。

大日向 雅美 施設長のプロフィール

恵泉女学園大学大学院教授。厚生労働省：社会保障審議会委員・同児童部会会長、内閣府：社会保障制度改革国民会議委員・子ども・子育て会議委員などを務める。

著書に『悩めるママに贈る心のヒント』（NHK出版）『孫は来てよし 帰ってよし』（東京堂出版）など多数。